

主催：奈良教育大学ESD・SDGsセンター

令和8年度 ならやまオープンセミナー公開講座 教師のための教育相談_実践セミナー

データで見える心、対面で伝わるころ

NEXT GIGA期の生徒指導・教育相談のありかたを考える

子どもたちは、SNSや生成AIに悩みを打ち明けはじめています。一人一台端末が当たり前になった今、日々の健康観察や、声を上げにくい子どもからのSOSのサインに気づく等、デジタル基盤は子ども理解の新しい窓を開きつつあります。今ここで立ち止まり、その窓から何が見えるようになり、何が見えなくなるのかを考えてみませんか。

令和8年度公開講座では、本学小崎誠二先生と、奈良市教育委員会教育DX推進課藤川由佳先生をお迎えします。行政と現場の両方の視点から話題提供をいただき、ICTの活用による子ども理解の広がりや深まりと共に、改めて対面ならではの子ども理解の意義を考えたいと思います。

実践の共有と共に、ICTの活用をめぐる疑問や、子どもたちの「見えないSOS」を受け取るためにできることを語り合しましょう。

※ 当日はスマホかインターネットにつながるデバイスをご持参ください

講師：小崎誠二先生（本学教職開発講座教授）

藤川由佳先生（奈良市教育委員会教育DX推進課）

日時：令和8年11月29日（日）10:00～12:30（受付9:30～）

場所：奈良教育大学 講義棟 102教室

定員：100名（申し込み順）

対象：現職教員、大学生・大学院生、スクールカウンセラー、
スクールソーシャルワーカー、教育行政関係者、
その他、子どもに関わる立場の方

受講料：2000円※大学生・大学院生は無料

※申込・決済にはPeatixを利用します。右QRコードからご確認ください



お申し込み 右QRコードからお申し込み下さい（〆11月12日）

- ・当日ご欠席なさる場合でも返金いたしかねますので、ご理解のほどお願いします
- ・参加される皆様には、11月20日ごろに当日の詳細をメールでお知らせします

お問い合わせ 市来 ichiki@cc.nara-edu.ac.jp